

2022年12月23日

各位

沖縄県労働金庫

## 新名護支店において県内金融機関初の「ZEB」認証を取得しました！

沖縄県労働金庫（理事長 高良恵一）は、2023年5月8日（月）に新築移転予定の名護支店において、一次エネルギー消費量の109%削減を達成することが認められ、県内金融機関初（2022年12月19日交付日）となる「ZEB※1」認証を取得するとともに、「BELS（建築物省エネルギー性能表示制度）※2」の最高ランクである5つ星を獲得しましたのでお知らせします。

当金庫では、名護支店の新築にあたり、Low-E 複層ガラス、高性能断熱材、高効率空調機・換気機器を含む省エネルギー機器の導入により、一次エネルギー消費量を削減し、太陽光発電システム導入により平時には電力のピークカット、非常時には自立電源を確保し、自立型省エネルギー施設として環境に配慮した『ZEB』の実現を可能にしました。

沖縄県労働金庫は、今後も積極的な環境経営に取り組むことで、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

### ※1：ZEB

Net Zero Energy Building（ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディング）の略称で、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギー収支をゼロにすることをめざした建物。

### ※2：BELS（建築物省エネルギー性能表示制度）

一般社団法人住宅性能評価・表示協会により開始された、建築物の省エネルギー性能を第三者が評価し認証する制度。BELSの評価とZEBの評価は同じBEI（Building Energy Index）という指標が用いられており、ZEBの基準を満たしている場合、BELSの星表示に加え、「ZEB」表示も可能。

### <BELS 認証・ZEB マーク>



以上